

なりすまし詐欺被害認知状況等について

【福島県内 平成30年中】

福島県警察本部
生活安全企画課

被害認知状況

99件、1億6,203万円 (前年比 - 4件、- 4,906万円)

	平成30年		平成29年		比較増減	
	件数	被害金額	件数	被害金額	件数	被害金額
なりすまし詐欺	99	14,691万円	103	19,869万円	-4	-5,178万円
振り込め詐欺	97	14,522万円	101	19,195万円	-4	-4,673万円
オレオレ詐欺	43	6,132万円	36	7,908万円	+7	-1,776万円
架空請求詐欺	42	6,673万円	51	10,270万円	-9	-3,597万円
融資保証金詐欺	7	923万円	7	536万円	±0	+387万円
還付金等詐欺	5	794万円	7	481万円	-2	+313万円
振り込め詐欺以外	2	169万円	2	674万円	±0	-505万円
ギャンブル必勝情報提供等	0	0円	2	674万円	-2	-674万円
異性との交際あっせん	2	169万円	0	0円	+2	+169万円
キャッシュカードによる払出被害	(13)	1,512万円	(9)	1,240万円	(+4)	+272万円
実質的被害	99	16,203万円	103	21,109万円	-4	-4,906万円

- ※ キャッシュカードによる払出被害：キャッシュカード手交後における払出盗（窃盗）被害で、件数は内数、被害金額はATMから引き出された額の合計
- ※ 実質的被害：件数はなりすまし詐欺被害件数、被害金額はなりすまし詐欺被害金額とキャッシュカードによる払出被害金額の合計



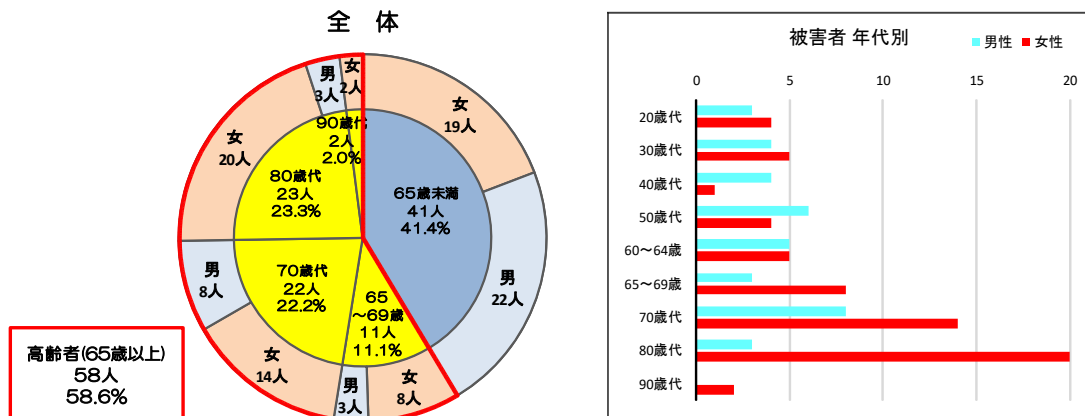
【平成30年中の特徴】

概況

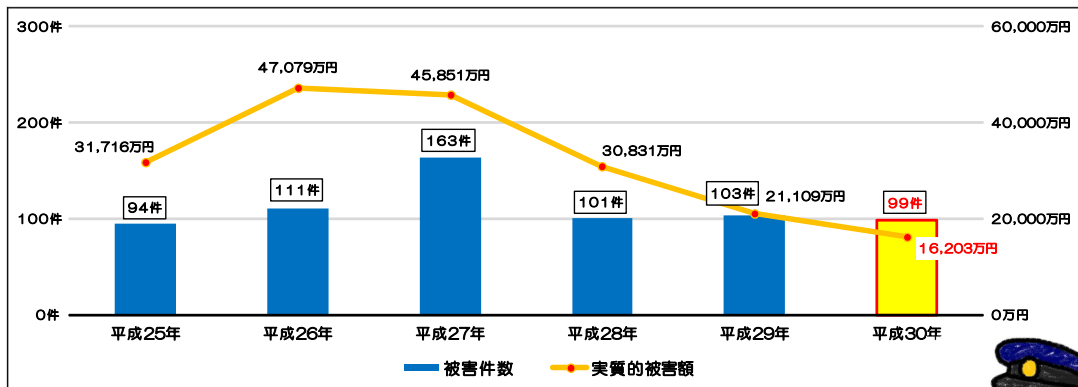
- 全体の8割以上(99件中85件)がオレオレ詐欺及び架空請求詐欺の被害

被害者の年齢・性別

- 被害者99人中58人(58.6%)が高齢者 ~ 80歳代女性の被害が最多
- オレオレ詐欺：被害者43人中41人(95.3%)が高齢者
- 架空請求詐欺：被害者42人中29人(69.0%)が65歳未満



年別推移



90件台は、平成25年以来5年ぶり！



金融機関等による未然防止

73件、1億3,786万円 (前年比 +2件、+3,237万円)

	平成30年		平成29年		比較増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未然防止総数	73	13,786万円	71	10,549万円	+2	+3,237万円
金融機関	41	12,252万円	49	9,921万円	-8	+2,331万円
コンビニ	15	246万円	18	328万円	-3	-82万円
その他	17	1,288万円	4	300万円	+13	+988万円

○ その他の未然防止が大幅に増加

→ 鉄道職員、タクシー運転手、歯科衛生士（訪問診療時）、家族等による未然防止

予兆情報

3,693件 (前年比 +2,430件)

		平成30年	平成29年	比較増減
区分	態様	3,693件	1,263件	+2,430件
オレオレ詐欺		735件	679件	+56件
	息子等かたり電話	357件	427件	-70件
	警察官等かたり電話	378件	252件	+126件
架空請求詐欺		2,883件	478件	+2,405件
	サイト料金請求等メール	837件	402件	+435件
	はがき	2,010件	25件	+1,985件
	名義貸し電話	20件	14件	+6件
	その他電話	16件	37件	-21件
	融資保証金詐欺FAX	2件	1件	+1件
	ネット	0件	0件	±0件
	還付金等詐欺電話	73件	105件	-32件

○ 架空請求詐欺の予兆（主にメール・はがき）が激増

平成30年中は、オレオレ詐欺の被害が増加した他、架空請求メール・はがきの予兆が激増したでござる！
お金を要求する電話やメールを受けた際は、詐欺を疑い、すぐに家族や警察に相談するでござる!!



カクニンジャー福くん